

# 代替路として林道を活用することで孤立集落を解消

概要 要: 令和6年1月1日の能登半島地震において、石川県輪島市では幹線道路の複数箇所での大規模崩落により孤立集落が発生したが、平時は森林整備に活用される林道小池線及び林道大沢線を迅速に仮復旧したことで代替路として機能させ、孤立集落の解消につながった。

府省庁名: 農林水産省

- 実施主体: 石川県
- 実施場所: 石川県輪島市
- 事業概要:

石川県輪島市において、森林整備に必要な林道を開設。

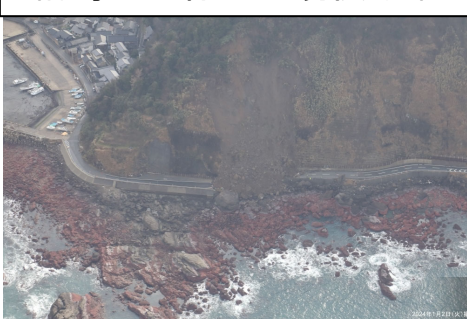
- 事業費: 約6.6億円

実施内容	事業費	実施期間
林道小池線の開設	約2.5億円	S36~H20
林道大沢線の開設	約4.1億円	S53~S59

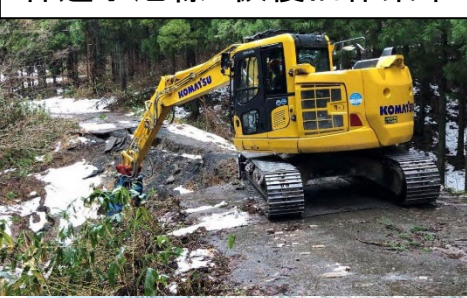
- 災害の外力、被害と効果:

能登半島地震で、輪島市は震度7を観測し、幹線道路(沿岸部の県道38号輪島浦上線)の複数箇所で大規模崩壊等の被害が発生した。小池町及び大沢町が孤立集落となったが、林道小池線及び大沢線を迅速に仮復旧したことで代替路として機能させ、孤立集落の解消につながった。

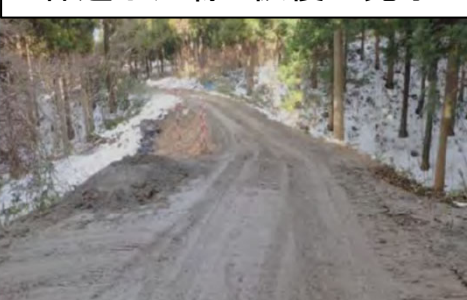
輪島浦上線の大規模崩落



林道小池線 仮復旧作業中



林道小池線 仮復旧完了



2024年4月16日時点

